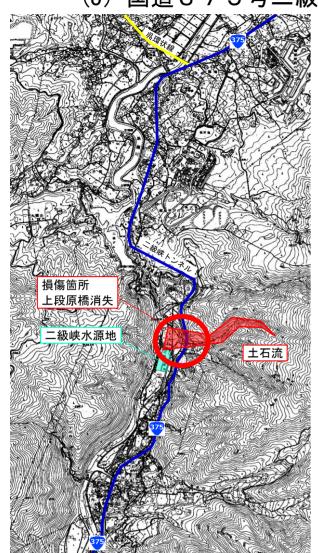
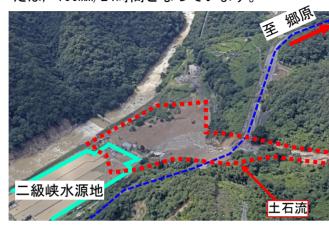
(3) 国道375号二級峡トンネル下 上段原橋



土石流は、二級峡水源地まで流れており、国 道375号の上段原橋が消失する重篤な損壊と なっています。

広島県では、仮排水、大型土嚢等の工事を進め、8月18日13時30分に通行止めが解除されました。

なお、雨量による事前規制は30mm/時間、または、100mm/24時間となっています。







H30.8.6 復旧状況



H30.8.17 復旧状況



H30.8.18 仮復旧完成





- ① 仮復旧した道路の下流側(二級峡水源地側)に 仮設の橋を設け、仮復旧した道路から仮設橋に 交通をシフトします。
- ② その後、仮復旧した道路を撤去し、新しく上段 原橋を設置する予定です。
- ※ 復旧工事に際しては、通交規制等が発生することがありますので、皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の方、よろしくお願いいたします。









資料提供 平成30年8月17日

道路整備課

担当者

内線 3896 直通 082-513-3904

一般国道 375 号の交通開放の前倒しについて ~予定より5/日早く、8月18日 17時に暫定交通開放~

平成30年7月豪雨により、広島県呉市広町の一般国道375号において、上段原橋の 上部工が流出し、通行止めの状態が続いています。

復旧に当っては、暫定的な復旧工法を採用し、8月23日(木)の交通開放を目標に 工事を実施していましたが、工事が順調に進んでいることから、更に予定を前倒し、
 8月18日(土) 17時に2車線での交通開放ができる見込みとなりました。

なお、大雨時の二次被害を防止するため、雨量による事前通行規制(通行止め)を 行うこととします。

【被災箇所】

路 線 名 : 一般国道 375 号

場 所: 呉市広町

【被災した橋梁】

橋 梁 名 : 上段原橋(かみだんばらはし)

橋 長 : L=11.0m 幅 員: W=10.8m

(2車線+歩道)

【規制基準 (通行止)】 時間雨量: 30 mm/h

日雨量: 100 mm/24h

【位置図】

【写真①】被災状況



【写真②】現在の復旧状況



仮排水管を設置し、大型土のう等による盛土が完成。 現在 (8/17), 舗装工を実施中。(手前の管は仮設の上水道)

資 料 提 供 平成30年8月7日

道路整備課 担当者 吉田

電 話 内線 3896 直诵 082-513-3904

一般国道 375 号の交通開放の見込みについて

~暫定的な復旧工法で、8/23 交通開放~

平成30年7月豪雨により、広島県呉市広町の一般国道375号において、上段原橋の 上部工が流出し、通行止めの状態が続いているところです。

復旧に当たっては、仮橋による12月上旬までの交通開放を目指しておりましたが、 昨日(8月6日)、降雨時にも対応できる大口径の排水管を関東地方から調達できたこ とにより、暫定的な復旧工法を採用することで、8月23日(木)に2車線での交通開 放ができる見込みとなりました。

なお、当面は、仮復旧での交通開放となるため、降雨状況によっては交通規制を行 うことがあります。

路 線 名 : 一般国道 375 号

場 所: 呉市広町

【被災した橋梁】

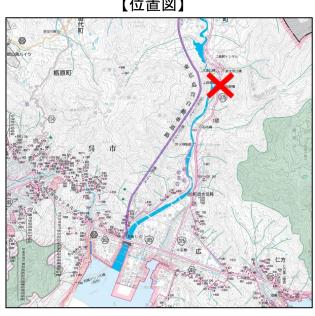
橋 梁 名 : 上段原橋

(かみだんばらはし)

橋 長 : L=11.0m 幅 員: W=10.8m

(2車線+歩道)

【位置図】



【写真①】被災状況[H30, 7, 13 撮影]



下流側から上流側を臨む 一番手前が橋梁の下部工。奥は砂防堰堤。

【写真②】復旧状況[H30.8.6 撮影]



上流側から下流側を臨む。 仮排水管の設置工事を行っている。